

凡例 日日時 期期間 場場所 内内容 対対象 講講師 費費用 定定員 持持ち物 申申し込み 提提出先 他その他 問問い合わせ 休休館日

※特に記載のない場合、申込時間は開館(開庁)日の午前9時から午後5時まで。入館料等詳細は各施設まで。

公民館

穂高公民館

電話 5970 FAX 3990
季節の料理教室「健康食材」アボカドを用いて簡単でおいしいお料理を楽しもう
夏バテ予防の栄養補給に最適なアボカドを用いた料理を作ります。

6月11日(木)
午前9時30分～正午

穂高会館調理実習室
アボカドムース他2種の前菜、エビとアボカドのバスタ&寿司、アボカドレアチーズケーキ

穂高会館調理実習室
アボカドレアチーズケーキ
洞みづほさん(上級食育アドバイザー・調理師)

市内在住・在勤者 費1000円
20人(抽選。参加決定者に通知)

5月27日(水)・28日(木)に穂高会館へ電話で

古文書公開講座

「読んでみよう古文書」

初心者にも分かりやすく古文書を解説します。また、明治3年山蚕視察のため来村したイギリス公使一行を描いた掛け軸を披露します。

6月17日(水)
午後1時30分～4時

穂高会館第2会議室

天蚕を飼育する土地のトラブルについて記載されている?

文化施設

田淵行男記念館

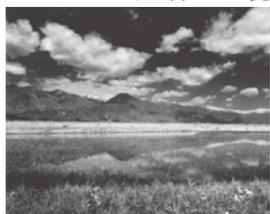
市制施行15周年記念
電話 9964 FAX 2010

田淵行男作品展 安曇野
写真や細密画等、安曇野にまつわるさまざまな作品を紹介し

5月26日(火)～9月22日(火)
午前9時～午後5時

場記念館1階展示室
費要入館料

休月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(7月24・25日、9月22日は開館)



田植えを終えた田

▽「御触れ 生類憐みの令他」犬だけではなく人にも関わる法令だった!

市内在住・在勤者
費1400円(ケーキ付き)

高古文書勉強会
費200円 15人程度

5月28日(木)から穂高会館へ電話で

三郷公民館

電話 2109 FAX 6060

郷土安曇野が育んだ偉人について全4回学習します。1回目は、大正デモクラシー期に活躍した自由主義者、植原悦二郎について政治家の側面から考え合います。

6月21日(日)午後2時～4時

三郷公民館講義室
高坂邦彦さん(元穂高中学校長)

市内在住・在勤者 費500円
20人 持筆記用具

6月11日(木)に三郷公民館へ電話で

生きがい講座 コーヒー教室①
おいしいコーヒーの淹れ方を学びませんか。

6月25日(木)午前10時～正午

三郷公民館調理実習室

▽アイスコーヒーの淹れ方
▽コーヒーの基礎知識
▽ハンドドリップ実習等

豊科郷土博物館

電話 5672 FAX 7772

第34回友の会写真展・第15回友の会ポタニカルアート展

友の会写真部、植物画部の皆さんによる、美しい景色や日常の一コマなど心温まる写真と大航海時代に始まった植物学的な絵画を展示します。

5月30日(土)～6月14日(日)
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで、最終日の展示は午後4時まで)

場博物館2階展示室
休月曜日、祝日の翌日

5月の納期

- 軽自動車税
●国民健康保険税 (2期)
●後期高齢者医療保険料 (2期)
●介護保険料 (2期)
●水道料金 (豊科・堀金・明科地域)
●下水道料金 (穂高・三郷地域)

=納期限は6月1日(月)=

成人式日程と実行委員の募集

成人式を次の日程で行います。対象者には11月上旬に案内状を送付します。

令和3年1月10日(日)午後2時30分～

場安曇野スイス村サンモリッツ

対平成12年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた人で、市内の中学校を卒業している人、または令和2年10月1日現在安曇野市に住所を有する人。

実行委員・サポートスタッフ募集

企画・運営を行う実行委員と20歳前後の人で成人式を支援するサポートスタッフを募集します。詳細は問い合わせください。

問生涯学習課社会教育担当 電話 71・2466 FAX 71・2338

【令和4年度以降の成人式】

民法改正により令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられます。市では進路選択時期にあたる負担を考慮し、令和4年度以降も現行どおり20歳を対象に成人式を開催します。なお、名称については今後検討します。

再発見!安曇野の文化

電話 2465 FAX 2338
文化課博物館係

東穂高尋常高等小学校「線替休業届」

前例のないウイルスとの戦いと言われている新型コロナウイルス感染症ですが、今から百年前の大正7(1918)年から大正9(1920)年までの2年間、世界中で死者5000万人、日本でも39万人ともいわれているスペイン風邪が大流行しました。当時の日本の人口は5700万人ですから0.7%が亡くなっていることとなります。今の安曇野市でその比率を換算すると約700人。学校現場も対応に苦慮してました。当該校長は収束に向けて休業届を設置者に申請しています。その届ですが、臨時休業でなく線替休業となっています。3学期の休業日との線替です。授業機会確保への配慮でしょうか。文書館では「来た道」忘れ去られた感染症」の企画展を開催しています。暴威を振ったスペイン風邪の実態とそのスペイン風邪が大きく取り上げられることがなかった当時の感染症の実情を保管されている資料から考えます。



線替休業届 (東穂高尋常高等小学校)